

コース名	中小企業大学校サテライト・ゼミ with 平塚信用金庫、平塚市、平塚商工会議所、神奈川県信用保証協会 次世代トップリーダーが学ぶ経営力強化講座 ～後継者としての経営マインドの高め方～			
研修のねらい	次世代トップリーダーが信頼される経営者・経営幹部へと成長するためには、会社の歴史や理念を再確認し、経営の全体像を掴み引き継ぐことと変えていくことを理解することが重要です。 本研修では、後継者や経営幹部候補が環境変化に適応するための経営のあり方や求められる役割・心構えについて学び、今後の自身の成長へのシナリオや行動目標を検討していきます。			
研修の特長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・経営の全体像、自社の経営理念が再確認できます。</li> <li>・自身の将来への行動目標を策定できます。</li> <li>・後継者のみならず経営幹部や経営幹部候補の経営に対する参画意識が高まります。</li> </ul>			
会場	平塚信用金庫本店 7階 会議室（神奈川県平塚市紅谷町11-19）			
研修期間	2024年11月14日(木曜)～11月21日(木曜)〈2日間〉 (詳細)第1回2024年11月14日(木曜),第2回11月21日(木曜)			
受講対象者	経営幹部、管理者 ・経営後継者の方 ・将来の経営幹部候補の方 ・「経営後継者研修」の受講を考えている方	定員	15名	受講料 22,000 円

月日	時間	科目	内容	講師
11/14 (木)	8時50分～9時00分	オリエンテーション		坂本 篤彦 人間力経営株式会社 代表取締役 ビジネス・コア・コンサル ティング 代表
	9時00分～14時00分 (昼休 12時～13時)	次世代トップリーダーの使命と心構え	自身の思考・行動特性を経営者・経営幹部の視点で捉え、事業を引き継ぐ・経営に参画する決意と覚悟を醸成するために、次世代トップリーダーとしての心構えを学びます。  <ul style="list-style-type: none"> <li>・次世代トップリーダーの使命</li> <li>・自身の思考・行動特性を知る</li> <li>・次世代トップリーダーに共通する悩み</li> <li>・引き継ぐものと変えていくもの</li> <li>・次世代トップリーダーが知っておきたい心構え</li> </ul>	
	14時00分～17時00分	経営者の役割と企業経営の基本	経営環境の変化に適応する経営のあり方や経営者に求められる役割について学び、企業経営の基本である経営理念やビジョンについて再確認します。  <ul style="list-style-type: none"> <li>・経営環境変化の読み取り方とビジネスチャンスへのつなぎ方</li> <li>・経営戦略策定のポイント（第二創業への布石を打つ！）</li> </ul>	
インターバル期間：課題に取り組んでいただきます。				
11/21 (木)	9時00分～10時00分	経営者の役割と企業経営の基本		
	10時00分～14時00分 (昼休 12時～13時)	次世代トップリーダーのステップアップ策	次世代トップリーダーが成長するためには社内外の関係者から認められることが重要であり、そのために必要なリーダーシップやコミュニケーションの手法を事例や演習を交えて学びます。  <ul style="list-style-type: none"> <li>・問題解決への取り組み方</li> <li>・信頼関係を深めるリーダーシップ</li> <li>・感謝の気持ちとコミュニケーション</li> </ul>	
	14時00分～17時00分	次世代トップリーダーが目指すべきビジョンと行動目標（演習）	研修のまとめとして、自社の成長シナリオを描き、自身が経営者・経営幹部を目指す上で強化していく能力の確認や真に実践できる行動目標を策定します。  <ul style="list-style-type: none"> <li>・目指すべきビジョンの明確化</li> <li>・次世代トップリーダーになるための行動目標の検討</li> </ul>	
	17時00分～17時10分	修了証書の授与		

※カリキュラムは都合により変更する場合がありますので予めご了承ください。

講師氏名	略歴
坂本 篤彦 (さかもと あつひこ) 人間力経営株式会社 代表取締役 ビジネス・コア・コンサルティング 代表	日本マクドナルド(株)を経て、平成3年、東京商工会議所入所。ベンチャー企業の経営支援等に携わる。平成14年独立し、ビジネス・コア・コンサルティングを設立。中小企業の新規事業展開など実践型のコンサルティングを展開する。中小企業大学校東京校の経営後継者研修ではゼミナールを担当する。令和3年に後継者の「人間力」の強化・充実を図るべく人間力経営(株)を設立し、「To Doより、まずTo Be」を合言葉に、後継者としての「在り方」の啓発にも注力している。